

# 能美スマートインクルーシブシティの推進



デジタル公民館の  
魅力発見・発信プロジェクト



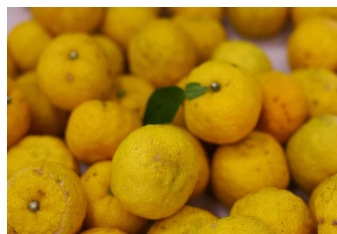
石川県 のみし  
能美市



# 能美市の概要



- ◎日本海、白山丘陵、手取川扇状地の豊かな自然を有する  
田園都市 『面積84.14km<sup>2</sup>』 海～里山まで 森林は6割
- ◎人口 49,673人 (R7.3.1現在) 外国人比率県内1位
- ◎世帯数 20,346世帯 (R7.3.1現在)
- ◎金沢市より約15km (車で約20分：通勤圏内)
- ◎企業の集積エリア (加賀東芝・東レ等)
- ◎北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST)
- ◎伝統工芸九谷焼の郷『九谷陶芸村・茶碗祭り』
- ◎開湯千4百年の歴史を誇る『辰口温泉』
- ◎県内唯一『いしかわ動物園』



# ～能美スマートインクルーシブシティ構想～

＊令和4年度スタート

背景・対応方針  
課題  
解決施策

- ・海から山まで地理的に多様で、**移動（人流・物流）が非効率**
- ・中心街がなく生活機能が分散しており、移動には車を欠かすことができず、孤立のリスクが高い

- ① **オンライン医療や買い物支援、ライドシェア等、移動が少なくても暮らし続けることができる仕組みづくり**（デジタル）
- ② **データ連携・活用による人流・物流・商流の最適化・暮らしと社会の高度化**（データ利活用）
- ③ **コミュニティサポーターによる全世代への市民力強化促進・Well-beingな（心身ともに満たされた）暮らしづくり**（市民力）

## 実現する姿

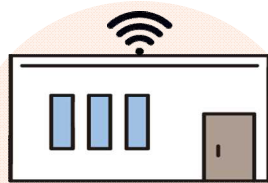
デジタル技術と市民力による、誰一人とり残されないスマートであたたかな能美市

### デジタル技術（手段）

#### ① 移動を最小限にして暮らし続けられる仕組み



生活支援サービス  
＊買い物支援など



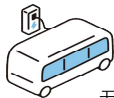
デジタル公民館  
(町会・町内会)  
令和5年度～



オンライン診療



オンライン健康教室や行政サービス等

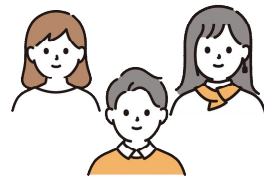


モビリティ拠点

#### ② データを活用する仕組みづくり：生活の質の向上

### 持続可能な市民力の強化

様々な世代の人とのつながりを通じて「**地域のために何かやりたい！**」市民をたくさん見つけ、活動できる仕掛け。



デジタル公民館におけるデジタルサポートなど



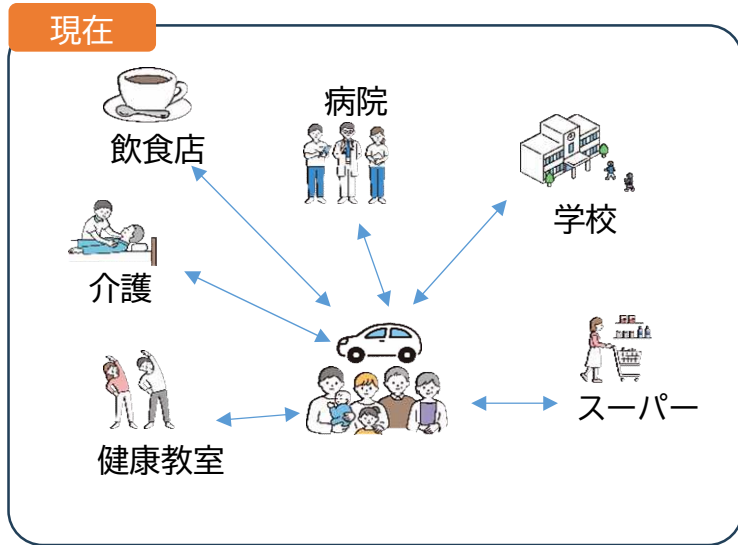
#### ③

**コミュニティサポーターによる人つなぎ・人づくり・幸せな暮らしの実現**

# スマートインクルーシブシティで目指す未来の生活イメージ

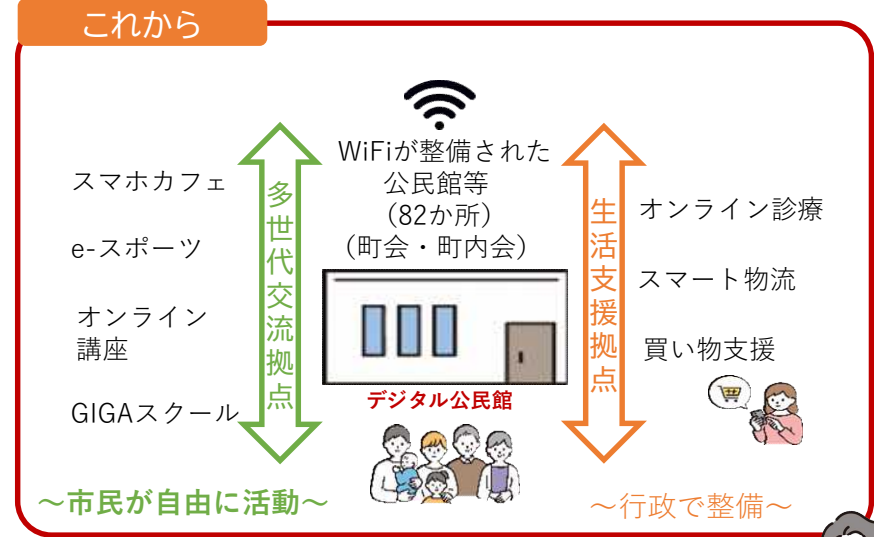
能美市の超高齢化・人口減少社会への対応の課題は「移動（人流・物流）」

① それぞれにきちんと行けるように（better：より良く）



それぞれに行く必要がある

② 行かなくてもよいように（Change：変える）



デジタルツールの活用により、近くの公民館に行くと、生活支援サービスを受けることができ、更に人との交流が生まれる



コミサポが  
コーディネーター

未来のすがた（未来の生活）

人流・物流を減らした（最適化された）、公民館を活かした能美市型の生活スタイル（のみモデル）

→ 住み慣れた地域で孤立孤独がなく、ずっと住み続けられる（定住）

★減らすもの：移動（人流・物流）

★増やすもの：人の交流・コミュニケーション・生活の選択肢

★変わるもの：時間の使い方



# コミュニティサポーター活動について (R5.4月～)

◎事業委託先 株式会社CNC (Community Nurse Company)  
所在地 島根県雲南市木次町里方422番地  
代表者 矢田 明子 氏

能美市では、コミュニティナーシングの考えをもち、活動する人を「コミュニティサポーター」

\* コミサポと呼びます



## コミュニティナーシングとは (概念)

「人とつながりがまちを元気にする」

職業や資格ではなく誰もが実践できる行為・あり方

地域の人が元気なうちから「毎日の嬉しいや楽しい」を一緒につくり、心身・社会的な健康に満たされることに寄与する活動 \*制度などにとらわれず多様なケア：関わりができる人を発見・増やす



「誰一人とり残されないスマートであたたかな能美市」の実現へ

## 【中核コミサポ】

株式会社CNC 担当者

町内会等の活動を中心に直接介入し、町の人と顔の見える関係を構築し、ニーズをキャッチし、実行につなげる

\* 旗振り役

プロジェクトマネージャー1名  
コミュニティサポーター 3名



## 【市民コミサポ】

中核コミサポと共にまちの公民館等の拠点を中心としたデジタルサービスのサポートや多世代のつながりを広げる実践メンバー



R6  
市民コミサポ  
養成16名

## 価値創造型の取組み

「したいこと、能美市だったら叶うかも」

～幸せな暮らしの実現～



スマホカフェ

市民が元気になること



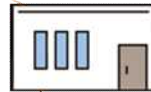
市民が楽しいと思えること



eスポーツ



コミュニティサポーター  
による  
デジタルを軸とした  
価値創造 (コーディネート)



公民館でのデジタルサービス等のサポート

デジタルを  
カジュアル推進

人・モノ  
活動

企業

★CNC：市民コミサポ養成→養成講座を通じて主体的に実践できる人材を養成  
市民コミサポの中から市民の中核コミサポを育成

## 課題について

- ①あらゆる世代に対するデジタル公民館活用のアイデア出しと活動実践
- ②デジタル公民館の活用につながる（イメージできる）PRの実施



## 学生の皆さんに期待すること



公民館を拠点とした活動には「コミュニティサポーター」が介入しており、今後、更にデジタル公民館が市民の魅力ある場所となるよう、貴大学の豊富な知見を生かし、コミュニティサポーターとともにアイデアを出し、実践し、その活動の魅力を分かりやすく市民に発信できること。

## 実施スケジュール（予定）

ご応募、よろしく  
お願いします！



★オンラインミーティング（予定）

R7.6月	7	8	9	10	11	12	1	2	3
●顔合わせ ・能美市の取組み紹介 ・活動内容打合せ ★	●活動イメージづくり ・オンラインで現地活動見学 ・アイデア出し ★	●現地活動① ・現地見学 ・活動体験 ・企画検討		●企画内容等検討 (随時★)		●現地活動② ・モデル公民館にて学生主体に実践	●提案資料・PR検討 (随時★)		●現地報告会